

きょうの紙面

2 ニコ☆プチ

3 3分チャレンジ

4・5 いいね

小学校

6 英語

7 かほくワークシート

8 投稿特集



及川アドバイザーの

## ぼうさい 学ぼう防災

11

みなさんは、東日本大震災のことを覚えていますか。2011年3月11日午後2時46分、今まで経験したことのないような大きな地震が、私たちのまちを襲いました。激しい揺れで家が壊れたり、津波で流されたりして、多くの大切な命が失われました。自宅で生活できなくなり、避難所や仮設住宅で過ごした人も少なくないのではない

### 東日本大震災 当時の様子



大きな揺れから約1時間後、南蒲生浄化センターをおそった津波。3月11日、仙台市宮城野区蒲生(仙台市提供)



震災から2週間がたっても続いた避難生活。3月23日、仙台市六郷中体育館



営業を再開したスーパーに並び、買い物客の長い列。3月21日、仙台市青葉区柏木

### 大震災を「知る」「学ぶ」展示など

＜企画展＞3.11 現場の事実×心の真実「結(ゆい)～消防・命のプロが見た東日本大震災」

2月6日から4月22日まで、せんだい3.11メモリアル交流館(仙台市地下鉄東西線荒井駅舎内)で開催。入館無料。問い合わせは022(390)9022。



＜常設＞仙台市民図書館「3.11 震災文庫」

東日本大震災の記憶や記録を後世に伝えるために、市民図書館(青葉区春日町、せんだいメディアテーク内)に設置。蔵書・資料数は約1万。子どもが読める図書もある。問い合わせは022(261)1585。



# 家族で話し合い学ぶ日に

## 東日本大震災から7年

でしようか。電気や水道、ガスが止まり、食べ物なども不足して、家族や地域で支え合いながら過ごしたことを思います。大震災はつらく悲しい出来事でしたが、地震や津波はこれからもまた起きるはず。未来の子

どもたちに同じ思いをさせないために、震災の経験を伝え続け、災害の知識や備えの大切さを広めていかなければなりません。もうすぐ3月11日を迎えますが、毎年この日を、家族で震災当時のことを

話し合う日にしてはいかがでしょうか。あの時食べていたもの、役立った防災用品、当時の気持ちなどを思い出す日にしてほしいと思います。また新聞やテレビ、ラジオの特集を見聞きしたり、メモリアル施設を訪れたり、図書館などの震災コーナーに行くと

みたりするのでもいいと思います。今まで知らなかったことを発見できるかもしれません。そして、震災について感じたことや、分かったことを、お友達や小さい子どもたちに教えてあげてくださいね。(仙台市地震防災アドバイザー・及川由佳里) 最終週に掲載

### 今週の注目ニュース

◇28日(水) 2020年東京オリンピック・パラリンピックの大会マスコット決定

オリンピック史上初の全国の小学生による投票。日本の伝統的な市松模様や動物をモチーフにした3案のうち、得票が一番多かったものに決まるよ。

◇3月3日(土) 東京タワーの特別展望台がリニューアル

「トップデッキ」としてオープン。高さ250mからのながめだけでなく、幾何学模様の鏡やライトによる演出で未来都市に迷い込んだような気分が味わえる。